

高円宮杯2015ホッケー日本リーグ 【男子】 第 8 節 第 15 日

開催日時 9 月 13 日 ( 日 ) 会場 福井県・越前町営朝日総合運動場 天候 曇り

【全試合結果】

第1試合 10:00～

Selrio島根	4	$\begin{pmatrix} 0-2 \\ 2-2 \\ 2-0 \\ 0-2 \end{pmatrix}$	6	山梨学院OCTOBER EAGLES
4 勝 1 分 8 敗 勝点 13			勝点 24	7 勝 3 分 3 敗

第2試合 11:40～

名古屋フラーテル	4	$\begin{pmatrix} 3-0 \\ 1-0 \\ 0-1 \\ 0-0 \end{pmatrix}$	1	福井クラブ
10 勝 1 分 0 敗 勝点 31			勝点 14	4 勝 2 分 5 敗

第3試合 13:20～

天理大学ベアーズ	9	$\begin{pmatrix} 2-0 \\ 3-0 \\ 2-0 \\ 2-0 \end{pmatrix}$	0	駿河大学
9 勝 2 分 1 敗 勝点 29			勝点 6	2 勝 0 分 8 敗

【各試合の結果・詳細】

第1試合

Selrio島根 4  $\begin{pmatrix} 0 & - & 2 \\ 2 & - & 2 \\ 2 & - & 0 \\ 0 & - & 2 \end{pmatrix}$  6 山梨学院OCTOBER EAGLES

勝点 13 勝点 24

4 勝 1 分 8 敗 7 勝 3 分 3 敗

2	PC	3
5	シュート数	9

得点	Selrio島根 19分 #5 30分 #5 33分 #9 40分 #6		
	山梨学院 12分 #28 13分 #17 16分 #28 17分 #10 52分 #4 53分 #14		
戦評	山梨学院のセンターパスにより試合が開始された。開始から山梨学院がSelrio陣内へと攻め込み、12分山梨学院#29小川のパスに#28上澤が合わせ0-1とした。13分、山梨学院がPCを獲得し、#17松がフリックシュートを決め、0-2とした。そのまま第1Qが終了した。第2Qは開始から山梨学院攻め込み、16分、#28上澤がシュートを決め0-3とする。17分山梨学院がPCを獲得し#10蛭田がフリックシュートを決め0-4とする。19分SelrioがPCを獲得し#5藤原がヒットシュートを決め、1-4とする。立て続けにPCを獲得し2-4とし第2Qが終了する。第3Q、33分、Selrio#9内田がシュートを決め、3-4とし、続けて#6若槻がタッチシュートを決め、4-4とする。第4Q、52分山梨学院#4四日市がシュートを決め、4-5とし、53分#14がシュートを決め、4-6とし、山梨学院が勝利を収めた。		
テクニカルオフィサー	松下 正寿	アンパイア	細川 祐司
ジャッジ	國榮輔 上嶋明日香 古林一		西山 宏明

第2試合

名古屋フラーテル 4  $\begin{pmatrix} 3 & - & 0 \\ 1 & - & 0 \\ 0 & - & 1 \\ 0 & - & 0 \end{pmatrix}$  1 福井クラブ

勝点 31 勝点 14

10 勝 1 分 0 敗 4 勝 2 分 5 敗

6	PC	0
19	シュート数	3

得点	名古屋フラーテル 4分 #11 6分 #8 14分 #8 23分 #18		
	福井クラブ 37分 #2		
戦評	試合開始直後から名古屋フラーテルの攻めの手が止まらず、4分 #11川上、6分 #8塩川と連続で得点をあげる。名古屋フラーテルがPCを獲得するも、福井クラブは得点を許さない。その後も名古屋フラーテルが有利に試合を進める中、14分 #8塩川がGKのこぼれ玉を押し込み、3-0とする。その後も攻撃の手を緩めることなくシュートを打つが、福井クラブGK中上の好セーブにより得点には至らない。しかし、23分、名古屋フラーテル#18井島が追加点をあげ4-0とする。福井クラブも負けず攻撃をしかける中、37分 #7渡辺がPSを獲得し、#2為国が決め1点を取り返す。しかし、その後、福井クラブの攻めが増えるも、得点には繋がらず4-1のまま名古屋フラーテルが勝利をおさめた。		
テクニカルオフィサー	松下 正寿	アンパイア	木下 英貴
ジャッジ	羽田 康佑		児玉 茂樹

ホッケー日本リーグ機構

第3試合

天理大学ベアーズ 9  $\begin{pmatrix} 2-0 \\ 3-0 \\ 2-0 \\ 2-0 \end{pmatrix}$  0 駿河大学

勝点 29

勝点 6

9 勝 2 分 1 敗

2	PC	0
27	シュート数	2

2 勝 0 分 8 敗

得点	天理大学 8分山川 13分新井 17分山田 26分石川 29分落合 36分新井 44分武田 54分山川 55分和久		
	駿河台大学		
戦評	駿河台大学のセンターパスにより試合が開始される。立ち上がりから天理大学が押し気味に試合が運ばれ、8分 #20新井のパスを#23山川が絶妙なタッチシュートで先制点をあげる。13分には#20新井が追加点をあげる。第2Qも天理大学ペースなり、17分 #4山田がPCから、26分に#10石川が獲得し、さらに29分 #6落合が押し込み5-0で折り返す。後半、追いつきたい駿河台大学だが、天理大学の猛攻に阻まれる。天理大学は36分、#23山川からパスを#20新井が合わせ6点目。44分には#7武田が7点目をあげ第3Qを終える。第4Qも地力に勝る天理大学が終始押し気味にゲームを進め、54分に天理大学#14糸原のセンタリングを#23山川が合わせ8点目、55分には#12和久利が9点目を押し込み、9-0で天理大学が勝利した。		
テクニカルオフィサー ジャッジ	国兼 実 戸田弘美 石橋諒	アンパイア	富山 喜正 野澤 達

高円宮杯2015ホッケー日本リーグ 【男子】 第 8 節 第 15 日

開催日時 9 月 13 日 ( 日 ) 会場 越前町宮朝日総合運動場 天候 曇り

【全試合結果】

第1試合 10:00～

ALDER飯能	2	$\begin{pmatrix} 0-0 \\ 0-0 \\ 2-0 \\ 0-0 \end{pmatrix}$	0	LIEBE栃木
5 勝 2 分 4 敗 勝点 17				勝点 2 0 勝 2 分 8 敗

第2試合 11:40～

診療印刷	2	$\begin{pmatrix} 0-0 \\ 0-0 \\ 1-1 \\ 1-0 \end{pmatrix}$	1	東京農大大学
6 勝 4 分 2 敗 勝点 22				勝点 9 3 勝 0 分 8 敗

第3試合 13:20～

立命館大学ホリーズ	4	$\begin{pmatrix} 2-0 \\ 0-0 \\ 1-0 \\ 1-0 \end{pmatrix}$	0	岐阜朝日クラブ
8 勝 2 分 2 敗 勝点 26				勝点 15 5 勝 0 分 6 敗

【各試合の結果・詳細】

第1試合

ALDER飯能 2  $\begin{pmatrix} 0 & - & 0 \\ 0 & - & 0 \\ 2 & - & 0 \\ 0 & - & 0 \end{pmatrix}$  0 LIEBE栃木

勝点 17      勝点 2  
5 勝 2 分 4 敗      0 勝 2 分 8 敗

4	PC	1
8	シュート数	4

得点	ALDER飯能⇒ 37分 阿部 40分 大野		
	LIEBE栃木		
戦評	小雨が降る中、ALDER飯能のセンターパスでスタート。ALDER飯能が有利にゲームを進めるが、ゴールに繋がらず、11分ALDER飯能がPCを獲得するも得点獲得には及ばず。第1Qを終了。第2Qに入りLIEBE栃木も攻めに入り、19分LIEBE栃木#1石村サークルインシュートを試みるが決まらず。23分ALDER飯能がPCを獲得、ALDER飯能#15大野のシュートは惜しくもポストに当たりゴールとならず。第3Q、37分ALDER飯能がPCを獲得し、#6阿部がゴール右上にシュートを決める。第4Q両者共にサークルインからシュートに繋がっていたが、得点には及ばず試合終了となった。		
テクニカルオフィサー	森 義彦	アンパイア	藤原 信幸
ジャッジ	楠井 江利子・石田 文彦・安川 湧		戸塚 洋介

第2試合

診療印刷 2  $\begin{pmatrix} 0 & - & 0 \\ 0 & - & 0 \\ 1 & - & 1 \\ 1 & - & 0 \end{pmatrix}$  1 東京農大大学

勝点 22      勝点 9  
6 勝 4 分 2 敗      3 勝 0 分 8 敗

2	PC	3
6	シュート数	7

得点	東京農業大学⇒36分 元村		
	診療印刷⇒39分 村田 54分 大田		
戦評	東京農業大学のセンターパスから試合が開始された。第1Q 6分に東京農業大学がPCを獲得したが、決めきることができなかった。第1Q 10分に診療印刷#10佐藤がリバーシシュートを打つが、ゴールから外れる。第2Qは一進一退の攻防が繰り広げられていたが、両者得点を得ることができない。第3Q 36分に東京農業大学がPCを獲得し、これを決め1-0とする。その後第3Q 39分に診療印刷がPCを獲得し、これを決め1-1の同点となる。第4Q 54分に診療印刷がPCから得点を獲得し、2-1とリードし、診療印刷が2-1で勝利した。		
テクニカルオフィサー	国兼 実	アンパイア	高橋 英明
ジャッジ	斉藤 晴香・東 尚人・倉元 孝成		元宗 宏寿

第3試合

立命館大学ホリーズ 4  $\begin{pmatrix} 2 & - & 0 \\ 0 & - & 0 \\ 1 & - & 0 \\ 1 & - & 0 \end{pmatrix}$  0 岐阜朝日クラブ

勝点 26

勝点 15

8 勝 2 分 2 敗

5	PC	0
4	シュート数	5

5 勝 0 分 0 6

得点	立命館大学ホリーズ⇒13分 落合 15分 落合 44分 渡辺 57分 近藤		
	岐阜朝日クラブ⇒		
戦評	岐阜朝日クラブのセンターパスで試合が開始された。13分、立命館大学ホリーズはPCを獲得。立命館大学ホリーズ#11 落合のフリックシュートで1-0とする。14分にもPCを獲得した立命館大学ホリーズは#11 落合と#9 三浦の巧みなコンビネーションにより得点し、2-0とする。なんとか追いつきたい岐阜朝日クラブは第2Q 20分#23 堀江がシュートを放つも決めることができない。第2Q 22分立命館大学ホリーズが三度目のPCを獲得。8分に四度目のPCを獲得するも、堅い守備に阻まれ得点することができない。スコアが変わらないまま第2Qが終了する。第3Qもこの流れが続くが、第3Q 44分立命館大学ホリーズ#19内田のドリブルからチャンスが生まれ#25 渡辺が押し切り3-0とする。第4Q、追いつきたい岐阜朝日クラブは、第4Q47分強烈なシュートを放つも、GKに阻まれる。第4Q 57分#近藤がドリブルから、シュートを決め4-0とする。そのまま試合が終了した。		
テクニカルオフィサー	森 義彦	アンパイア	近藤 聡史
ジャッジ	尾崎 剛敏・橋本 名奈子		渡邊 道彦